

## 上甲小だより

学校教育目標

のびよ なかよく 心豊かに たくましく

めざす子どもの姿

か 考え正しく判断する子 こ 根気強く取り組む子

考え正しく判断する子 み みんなと仲良くする子

運動好きな子

第15号 保護者アンケート号

令和6年(2024年)3月11日 西宮市立上甲子園小学校 TL 0798-67-1518 0798-67-7588 FAX 0798-67-4594

E-mail kamikoe1@edu.nishi.or.jp

## 令和5年度学校評価(保護者アンケート)結果

保護者の皆様には、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。大変遅くなりましたが、貴重なご意見を学校運営協議会で報告させていたしました。皆様からいただいたご意見を本校の教育活動の発展のため活かしていまいります。今年度の結果は、裏面のグラフです。それらを検証させていただいております。

## 【評価項目より】

- ★ 「①学校は、子供たちが、楽しく学校に通えるように努めている」は、「よくあてはまる・おおむねあてはまる」の合計が95%近くありました。子供たちが「学校が楽しい」と思えていることが、何よりも嬉しい結果でした。
- ★ 「⑤学校は、一人一人のよさを認め、個性を伸ばすように努めている」は、課題度と考えます。これからも、子供たちの自尊感情を育て、高めていくため、子供同士が「友達のよさを認めよう」「しっかりと褒め合おう」ということを大切にします。また、教師による子供たちへの「褒める」というアプローチや「個性を認める」というスタンスを再度念頭に置き、職員一同で「認めて・褒めて・伸ばす」という基本姿勢を確認し、子供たちの自尊感情を高めるために取り組んでまいります。
- ★ 「⑩学校は、家庭や地域との連携を図り、保護者やボランティア等の教育力を活用するよう努めている」という項目が高い評価となっています。地域に色々な行事が戻ってきた事が大きな要因だと思われます。ご協力くださった保護者の皆様、地域のボランティアの皆様、本当にありがとうございました。
- ★ ⑥の『危機管理』は、子供たちを預かる学校の重要課題であり、責務であることを再認識し、様々な視点からさらに見直しを図り、取り組んでまいります。最近の学校侵入事件などを念頭に置いて、不審者対策の危機管理マニュアルの見直しや不審者対策の避難訓練を取り入れてまいります。
- ★ ⑧の『体力向上』については、西宮市の「宮っ子体力向上事業」の活用等の取り組みで、少しずつではありますが、体力の向上を図っています。

## 【自由記述の中から】

- ★ 持ち帰りの荷物につきましては、毎年ご意見をいただいております。学年等で話し合って、家で使わない教科書や 資料集などはロッカーに置いて帰る等、持ち帰る物の精選をさらに徹底するよう取り組んでまいります。 オンライン学習については、Teams やデジタル教科書を取り入れて、さらに取り組みを進めてまいります。
- ★ PTA活動については、これまでも取り組んでいただいていましたが、さらに負担軽減化がはかれるように、今後も一緒に検討したいと思います。
- ★ 児童の安全管理は、危機管理の原点です。再度「危機管理マニュアル」の見直しを図り、全職員の共通理解の元進めてまいります。不審者対策もしっかりと行ってまいります。
- ★ 体育時の肌着の着用は、認めております。再度、職員でも共通理解を図り、児童にも周知してまいります。
- ★ 給食エプロンの個人持ちにつきましては、香りのアレルギー等があって個人持ちにしたいという方につきましては、学校で使用しているものと同じようなものを紹介させていただいています。
- ★ 体育会につきましては、他の行事同様、授業時間の確保や行事内容の見直しと言うことで、リレーと表現運動としております。今後も、体育科学習の発表ということで、リレーと表現運動の発表の場として、半日開催で行う予定です。

考える視点をたくさんいただきました。全ての自由記述には、お答えできていませんが、今後さらに原因や課題を分析し、地域の皆様のご支援とご協力をいただきながら、学校とご家庭がより連携して、教育実践に取り組みたいと考えております。

先述の通り、3月1日の学校運営協議会でこの保護者アンケートの報告させていただきました。その中で、先日配布したプリントを元に教職員働き方改革について話させていただきました。全市的に登校が8時15分以降となっていることや放課後の子供たちについての各家庭や地域での見守りについて、説明させていただきました。「教員不足が大きな課題であることを保護者も地域もしっかりと認識しましょう。」という力強いご意見もいただきました。また、「集団登校の班長がわかるようにバッチや腕章をつけたり、旗を持ったりしてはどうですか」というご提案もいただきましした。また、PTAからの地域団体に対する要望も伝えました。

